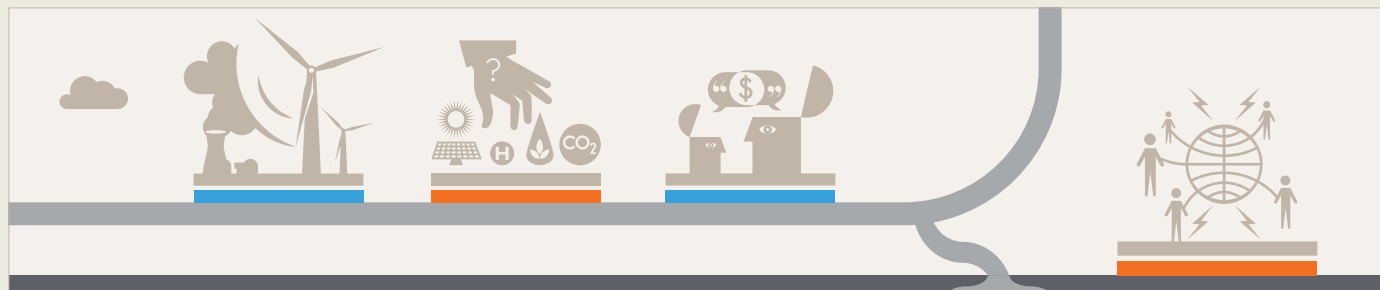


エネルギーの生成と貯蔵から、 その供給と管理、エネルギー技術と政策が 社会に及ぼす影響まで、 エネルギーのあらゆる側面に注目



エネルギーの供給は、現代社会の中核にある重要課題であり、エネルギーの取得方法と利用方法、そして我々の要求を満たすのに十分なエネルギーが存在しているのかといったことが問題となっています。増え続けるエネルギー需要には、それに見合ったエネルギーの供給が必要で、持続的に供給されなければなりません。こうした課題への取り組みは、自然科学や社会科学、行動科学の多くの分野において極めて重要であり、数十億ドル規模のグローバル産業の注目を集めています。


2016年1月に創刊された *Nature Energy* は、エネルギーの生成と貯蔵、供給と管理、さまざまな関係者のニーズや要求、エネルギー技術とエネルギー政策が社会に及ぼす影響などに関して、現在続けられている議論のすべての側面を探究することを目的としています。さらに、今ある知識を深め、次世代の技術とソリューションの発展に新たな知見をもたらす研究に注目しています。

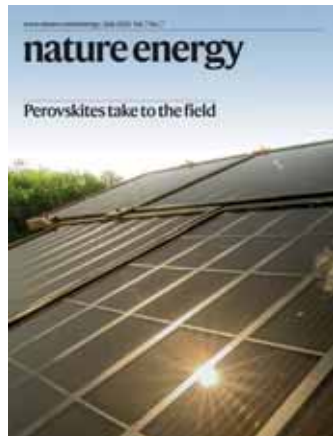
対象領域

- ・ 太陽光発電
- ・ 電池
- ・ スーパーキャパシター
- ・ 電極触媒反応と光触媒反応
- ・ 燃料電池
- ・ 水素エネルギー
- ・ バイオ燃料
- ・ 炭素捕捉と炭素貯蔵
- ・ 環境発電デバイス
- ・ 持続可能なエネルギー源とグリーンエネルギー源
- ・ 風力エネルギー
- ・ 地熱エネルギー
- ・ 水力発電
- ・ 人工光合成
- ・ 核融合と核分裂
- ・ エネルギーグリッドとエネルギーネットワーク
- ・ エネルギー経済学
- ・ エネルギー政策
- ・ エネルギー需給
- ・ エネルギー安全保障
- ・ エネルギーの公正



Learn more about the journal
[nature.com/nenergy](https://www.nature.com/nenergy)

 @NatureEnergyJnl



ISSN 2058-7546 (online)
オンライン版のみ
ハイブリットジャーナル
月刊

対象範囲

Nature Energy は、自然科学、社会科学、行動科学の原著研究論文に加えて、Review Article、Perspective、Comment and Opinion、Analysis、News and Views、Research Highlight も掲載され、多様なエネルギーコミュニティの興味を引く数々の論点をカバーします。

読者層

Nature Energy は世界中の大学、公的研究機関、非政府組織 (NGO)、そしてエネルギーの供給に注力する企業部門や産業部門に属する、エネルギー科学と社会科学の研究者全般を対象としています。本誌は、エネルギーの最前線で活躍するすべての関係者が集まって、エネルギー分野のさまざまな側面について学ぶことのできるフォーラムとなることを目指します。

チーフ・エディター : Nicky Dean

2011年7月に *Nature Communications* の編集者としてネイチャー・パブリッシング・グループに入社し、環境発電用の太陽電池や光トラッピング構造を含む、応用物理学、基礎物理学、フォトンクスに関するさまざまな論文原稿の編集に携わり、物理学と地球科学の編集者チームの管理も担当しました。その後、*Nature Energy* の立ち上げに取り組んでいます。

オックスフォード大学で、X線からテラヘルツ領域でのさまざまな時間分解手法を用いて、複合材料における超高速ダイナミクスと光誘起相転移の研究を行って PhD を取得し、その後マックス・プランク物質構造・ダイナミクス研究所で、非線形光学的手法を用いたマルチフェロイクスの磁気的挙動の特徴解明と制御をテーマとした博士課程修了後の研究を行いました。現在は、ロンドンオフィスに常駐しています。



大学、企業、研究所など、法人のお客様は、掲載のコンテンツを機関ライセンスでご購読いただけます。トライアルや購読を希望する場合はフォームよりお申し越してください。

トライアル、購読希望フォーム : bit.ly/Nrecommen

お見積もりをご希望の場合は直接シュプリングァー・ネイチャーへご依頼ください。

シュプリングァー・ネイチャー インスティテューショナル・マーケティング
jpmarket@springernature.com